

Funky Goods in 秋葉原

AT互換機で98キーボードを使う 98キーボード・アタッチャー

波多 利朗

現在のパソコンユーザーのなかで、「以前は98ユーザーだったが、最近DOS/V機(AT互換機)に乗り換えた」という方は、結構多いだろう。しかし、長年98を使い続けたせいで、あのATキーボードにはどうしてもなじめないという方もおられるのではないだろうか？

とくに[CTRL]キーの位置は、双方のキーボードでかなり異なっており、押し間違いがどうしても直らないという人も少なくないはずだ。

この製品は、そんな方のためのツール(?)だ。要するに、PC-9801シリーズのキーボードを、DOS/V機(AT互換機)のキーボードとして使えるようにするための「箱」である。

98キーボード・アタッチャーは、タバコの箱を少し厚くしたような形状をしている(写真1)。箱の片側にPS/2タイプの6ピン・ミニDINコネクタが付いたキーボード・ケーブルが出ており(写真2)、もう片側にPC-9801用のキーボードのコネクタが付いている(写真3)。

使い方は、PS/2タイプのキーボード・ケーブルをDOS/V機(AT互換機)のキーボード・コネクタに接続

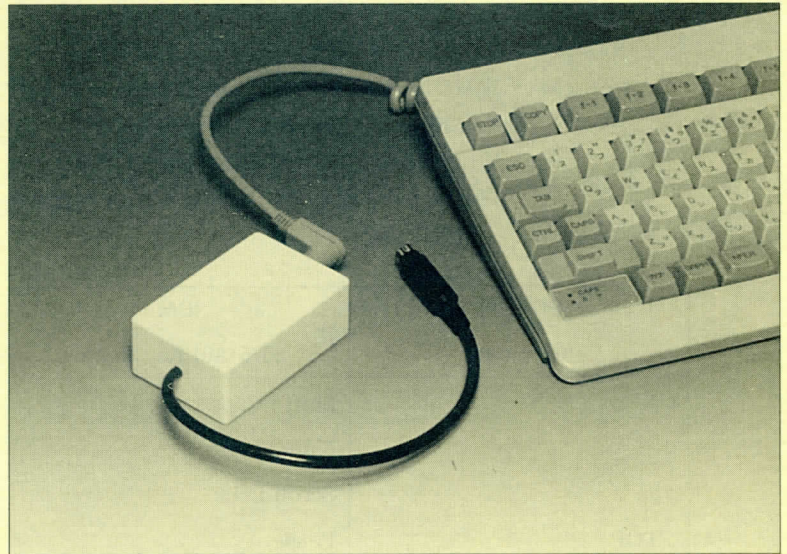


写真1 98キーボード・アタッチャー

し、PC-9801のキーボード・ケーブルを、98キーボード・アタッチャーに付いているPC-9801用キーボード・コネクタに接続するだけでよい。いたって簡単だ。

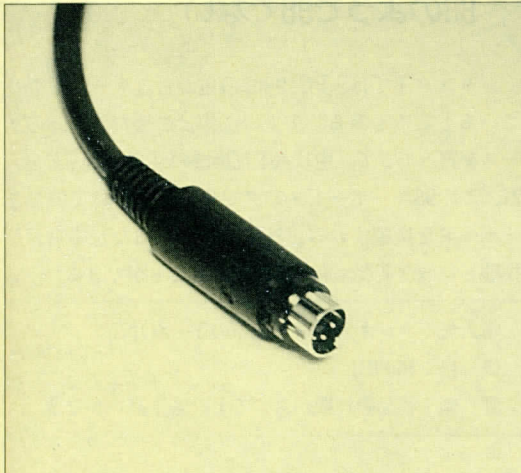


写真2 キーボード・ケーブルのPS/2タイプの6ピン・ミニDINコネクタ側

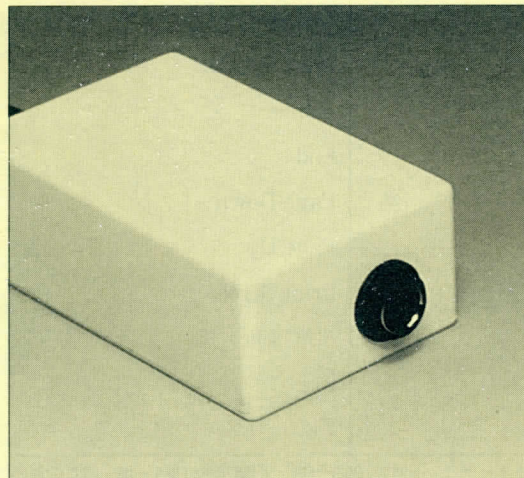


写真3 PC-9801用キーボードのコネクタ側

●筆者紹介

あるときは某電気メーカーのデバイス設計部門主任、またあるときは秋葉原の某ショップの兄ちゃん。しかしてその実体は？……レトロマニアの若年寄り(^_^;)なんだな。

怪しげな外見、もちろんノーブランド

キーボード・アタッチャー本体は、真っ白のプラスチック製であり、加工も安っぽい。一見してひどく怪しい感じがする製品だ。しかも、この製品はノーブランドである。

製品の外観は、ビニール袋に98キーボード・アタッチャー本体とひどく汚いマニュアルのコピーが無造作につつまれており、まるで香港あたりで購入してきた廃人のおみやげといった様相を呈している。

マニュアルは一応日本語で、全2ページから成っており、1ページめには接続方法などが示され、2ページめにはPC-9801のキーボードとAT互換機キーボード(IBMの106キーボード:5576-A01型キーボード)との対応表が掲載されている。表1に、その一部を示す。

表1に示したものは、双方のキーボードでキートップが異なるものであり、そのほかのキーについてはキートップが同じになっている。

PC-9801 Key Board	IBM 5576-A01 Key Board
CAPS	Shift+Caps Lock
vf. 4	Num Lock
vf. 5	Scroll Lock
STOP	Pause
GRAPH	Alt
NFER	無変換
CTRL+XFER	Alt+半角/全角
XFER	前候補/変換<次候補>
INS	Insert
DEL	Delete
BS	Back Space
HOME CLR	Home
HELP	End
ROLL UP	Page Down
ROLL DOWN	Page Up
COPY	Print Screen
vf. 3	半角/全角
vf. 1	F11
vf. 2	F12

表1 PC-9801のキーボードと、IBMの106キーボード(5576-A01型キーボード)との対応(一部)

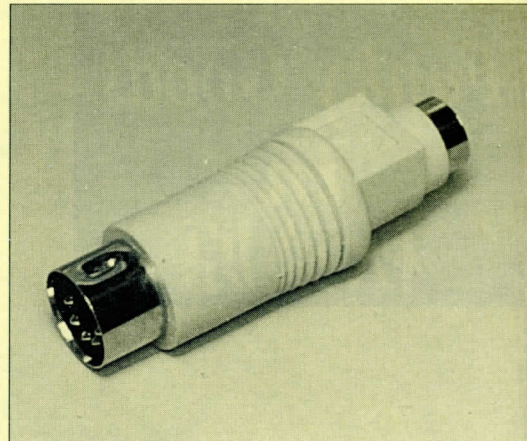


写真4 変換アダプタ

取り付け簡単、使い方も簡単

キーボードは、PC-9801DAに付いているものを使用し、DOS/V機には自作のマシン(マザーボードは、Micronics社製JX-30)を使用した。

注意する点は、DOS/V機との接続方法である。98キーボード・アタッチャーは、DOS/V機との接続にPS/2タイプの6ピン・ミニDINコネクタを使用している。したがって、互換機でよく使用されているATタイプの5ピンDINコネクタに接続する場合には、変換アダプタ(写真4)が必要になる。この変換アダプタは、秋葉原のDOS/Vショップに行けば売っている。

使用してみて、DOS上でもWindows上でも、問題は生じなかった。

[Ctrl]+[Alt]+[Del]のリブートも、[CTRL]+[GRAPH]+[DEL]で問題なく行うことができた。FEPも、普段使い慣れた[CTRL]+[XFER]で起動できる。

98のようで98でない

ジャンク屋では、PC-9801の電源付きケースを売っているところもある。多少の工作は必要だが、98のケースを買ってきて、中にAT互換機のマザーボードを入れ、この98キーボード・アタッチャーを付けて98のキーボードを接続すれば、外見はPC-9801だが中身は互換機といった変なマシンを作成することができる。

購入先: ラジオデパート地下のT・ZONE
価格: 4600円
評価: 製品の外観からすると、若干高いかな?